

2023年 10月 1日

各クラブ委員 様

日本女子テニス連盟 京都府支部
支部長 水野加余子

2023 クラブ対抗リーグ戦についての意見書【回答】

日頃はクラブ対抗リーグ戦にご協力をいただきありがとうございます。
今期リーグ戦終了後、12クラブから、ご意見、ご質問をいただきました。

意見について

SCUについての意見が多く、
・SCUの練習を各クラブで練習して、できるようにしてほしい。
・SCUではなくセルフジャッジが良い。
などの意見がありました。

リーグ戦は、皆がルールを周知徹底する為にSCUで行っています。
セルフジャッジの場合、フットフォルト、オーバーコールがとれない、エンドチェンジ時にベンチコーチのアドバイスが長くタイムオーバーする、などの問題点があった為、今年度はコロナ感染対策緩和となりましたので、元にもどしました。
今後、SCUについては検討をしていきたいと思えます。

質問について

Q. ウェアのロゴマークに規定があるのは何故ですか？
違反してもペナルティがないのはおかしいのでは？

A. 女子連の大会については、JTA TENNIS RULE BOOKに基づいて行っていますので、ロゴ規定についてもルールブックに書かれています。
年度始めにルール講習会を開催しますので、是非参加して下さい。

Q. SCUをやっている時、開いたパラソルの状態では、コートにボールが入ってきたタイミングを判断しづらかった。何か良い方法はありますか？

A. コートの場所にもよりますが、パラソルを移動したり、移動出来ない場合はパラソルを閉じて日傘を使用するなど、対戦相手の了承も得て、臨機応変に対処して下さい。

その他、ルール講習会、日程、ベンチコーチのマナー、についての意見がありました。
これらの意見も参考に来年度のリーグ戦を開催したいと思えます。